

授業 科目名	【G】	スポーツ法	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2	
	【H】	スポーツ法			【H】3		【H】2	
	【I】	スポーツ法	その他参照		【I】3		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	スポーツに関する諸問題を法的観点から学ぶ				担当者	及川 知宙		
授業概要	【概要】	日本には「スポーツ法」という法律は存在しないが、スポーツに関連する法律が多々存在する。そこで、テーマごとにスポーツに関する諸問題を取り扱い、スポーツに関連する法律を網羅的に学ぶとともに、法的観点から問題の根源を理解する。						
	【到達目標】	①スポーツ界で起きている諸問題について、関連する法律や法的問題を理解すること。 ②法的観点から諸問題において何が問題なのかという問題の根源を理解し、現在または将来のスポーツ界の諸問題に対する解決策や予防策を考えることができるようになること。						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【○】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【○】	PBL	【○】	レポート内容の講評
ディプロマ・ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との 関	憲法(人権)、刑法(総論・各論)、民法(契約・不法行為)、著作権法等の法律と関連がある。 また、スポーツに関連する諸問題の背景にはスポーツ文化やスポーツ倫理等が関わってくるため、幅広くスポーツに関する科目を学ぶことが望ましい。							
教科書	特になし。授業ごとにレジュメを配布する。							
参考書	日本スポーツ法学会監修『標準テキスト スポーツ法学 第3版』(エイデル研究所) 新井喜代加 武田丈太郎編集『はじめて学ぶスポーツと法』(みらい) 菅原哲朗 他『スポーツの法律問題』(青林書院)							
評価方法	講義内容の理解度を見るため事後課題を実施し、また適宜小レポートの提出を求める。それらの合計点数をもとに評価する。 評価の配分割合:事後課題60%、小レポート40%。 単位認定には、全講義数の3分の2(10回)以上の出席(課題の提出)を必要とする。							
フィードバック 方法	事後課題の解説及び小レポートの講評を行う。 履修者からの質問はメール等の手段により随時受け付ける。							
評価基準	各回の授業内容につき、これを十分に理解した者はS評価、理解した者はA評価、概ね理解した者はB評価、最低限の理解をした者はC、理解が不十分な者はD評価とする。とする。各回の授業内容についての理解が不十分な者は、その程度に応じてD評価またはE評価とする。評価不能の場合にはF評価とする。							

授業 科目名	【G】	スポーツ法	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【H】	スポーツ法			【H】3		【H】2
	【I】	スポーツ法	その他参照		【I】3		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス スポーツ法総論 予習: スポーツに関連する法律を調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
2	スポーツと競技規則(ルール) 予習: 自分と関わりのある競技の規則を調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
3	スポーツと団体 予習: スポーツ団体にどのようなものがあるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
4	スポーツとハラスメント 予習: スポーツにおいてどのようなハラスメントがあるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
5	スポーツと差別 予習: スポーツにおいてどのような差別があるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
6	スポーツとドーピング 予習: ドーピングがどのように規制されているかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
7	スポーツと賭博・八百長 予習: 賭博や八百長の何が問題かを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
8	スポーツとガバナンス 予習: スポーツ団体のガバナンスにおいてどのような問題があるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
9	スポーツと事故 予習: 自分と関わりのある競技で起きうる事故を調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
10	スポーツと指導者 予習: 指導者が直面しうる法的問題を調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
11	スポーツとプロ選手 予習: プロ選手に関してどのような法的問題があるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
12	スポーツとビジネス 予習: スポーツにおいてどのようなビジネスがあるかを調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
13	スポーツと紛争解決 予習: スポーツにおける紛争及び解決の方法を調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
14	スポーツと部活動 予習: 部活動の現状について調べる。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
15	全体のまとめ 予習: 過去の授業内容を復習する。(90分) 復習: 講義内容の確認、事後課題の提出。(90分)						
その他	小レポートの提出については適宜指示する。 ※G【選択】 スポ【必修】 情【選択】						